



派遣報告：第45班

吉村 淳Dr.
塘 祐樹Ns.
小幡真希CP

一関市内 朝の通勤通学風景



陸前高田市の雪景色



活動の概要

- **活動期間**
 - 平成24年1月24日（火）～1月27日（金）
- **活動地域**
 - 大船渡町、末崎町、立根町、越来町、三陸町
- **活動内容**
 - 診察・相談（仮設、自宅、こころの相談室）
 - 生活支援相談員研修：吉村Dr.
 - はつらつ健康教室：塘師長
 - 定例ミーティング
 - 気仙地区会議
- **宿泊地**
 - 一関グリーンホテル（一ノ関駅前）



ケース内容

症状	件数 (訪/相/tel)	継続 (M/F)	新規 (M/F)	処方	備考
AL	8 (8/0/0)	7/0	1/0	0	
PTSD	2 (1/1/0)	0/2	-	1	1ケース：終 結可能
不安・不眠	1 (0/0/1)	0/1	-	0	(訪問キャン セル)
認知症	2 (2/0/0)	1/1	-	0	PHNへ 申送り了
動悸・頭痛等	1 (0/0/1)	0/1	-	0	終結可能

水曜Mtg@保健介護センター

- 参加チーム

大船渡病院、高田病院、社会保険協議会、
気仙薬剤師会、あいちネット、リハビリ、
県保健所、市保健師

- 主な内容

- インフルエンザによる学校・学級閉鎖
（15校）
- 心のケアセンター@大船渡：開設にむけ
場所を検討中 他

気仙地区精神医療連絡調整会

- 1月26日（木）17：00～19：00
- 大船渡市、陸前高田市、住田町にて医療活動を行う関係者が、今後の活動予定や大船渡市に設置される予定の「こころのケアセンター」への引き継ぎをどうするのかといった内容を報告した。

まとめ

- 震災から10か月：支援員@集会所
 - 仮設入居から約半年以上が経過した。各仮設住宅の支援員も慣れてきた頃ではあるが、大船渡病院精神科へは支援員の受診が増えつつあるという報告もあった。集会所での活動はある程度定着しているようで賑わっているが、その反面、訪問対象ケースはその場に繋がりにくく、担当者や仮設の規模等の状況に左右されるところが見受けられた。1年で一番寒い時期を迎え仮設内での状況把握が困難な場合もあり、問題ケースを見逃さない取り組みが必要である。

- 大船渡の皆さまのご健勝と、被災地全体の一日も早い復興をお祈り申し上げます。



● END